

平成 28 年 1 月 12 日現在

年末年始の本船荷役実績の傾向等について
(H27.12.31～H28.1.4)

◎昨年との比較

		昨年	
◦年末年始荷役実施港	63港	(53港)	10港増
◦荷役隻数	804隻	(628隻)	176隻増
内訳			
コンテナ船	245隻	(202隻)	43隻増
RORO船	48	(26)	22隻増
自動車専用船	4	(4)	増減なし
在来船	295	(222)	73隻増
その他船	212	(174)	38隻増

◎傾向

- 昨年と比べ、全体の隻数は大きく増加しているが、そのほとんどが月曜日であった1月4日に増加している（昨年1月4日は日曜日）。
- 船型別に見た場合も上述と同様の傾向である。
コンテナ船については、昨年を除く過去数年の実績とほぼ同様。それ以外の船型（特に原材料を扱う在来船、その他船）では、昨年より増加してはいるが、一昨年までは達していない。

平成27年12月31日～平成28年1月4日の本船荷役実績

(隻)

区分	コンテナ船	その他 〔RORO、自動車〕 〔在来船、その他〕	合 計
東 京	43 (33)	7 (6)	50 (39)
横 浜	41 (35)	3 (5)	44 (40)
川 崎	4 (2)	20 (18)	24 (20)
名古屋	32 (27)	23 (5)	55 (32)
大 阪	26 (17)	48 (28)	74 (45)
神 戸	31 (25)	21 (25)	52 (50)
関 門	8 (8)	18 (14)	26 (22)
6大港計	185 (147)	140 (101)	325 (248)
千 葉	2 (0)	35 (8)	37 (8)
清 水	6 (9)	0 (0)	6 (9)
四日市	4 (6)	3 (3)	7 (9)
博 多	8 (10)	13 (5)	21 (15)
11港計	205 (172)	191 (117)	396 (289)
その他の港湾 (52港)	40 (30)	368 (309)	408 (339)
合 計 (63港)	245 (202)	559 (426)	804 (628)

注) 1. ()内の数値については昨年実績

2. 数値は、外航船、内航船の合計値